

NPO 法人シビルまちづくり ステーション



マッチング会参加会場

<input checked="" type="checkbox"/> 高根台公民館	<input checked="" type="checkbox"/> 西部公民館
--	---

<p>こんな人におすすめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全・安心で住み良い地域づくりに興味がある人。 (若い皆様の力が必要です) <input type="checkbox"/> 今後の気候変動や災害の激甚化について学び、海老川改修やがけ崩れ、地域開発等について現地調査をしながら考えたい人。
------------------	---

<p>普段はどんな活動をしている団体？</p>	<p>市民参加による住み良い環境創造と、豊かな国土やまちづくりに寄与することを目的に活動しています。公共施設のあり方の検討、環境改善とその有効活用の推進、災害時の防減災に関する検討等を実施しています。さらに校庭や園庭等の芝生化に尽力し、快適な生活空間の創造に務めています。</p> <p>これまでに東日本大震災等に伴う液状化現象やがけ崩れについて検討し、地域住民への周知啓蒙を図りました。また全国の橋に関する情報を集めて「橋百選」(2019年11月フォーラムEIT社より)刊行し、その後「河川余話」と題して同社発行の雑誌に連載中です。これらの成果は、弊団体のHPで掲載していますので、右のコードからご覧下さい。</p>
-------------------------	---



【普段の活動の様子】



←小雨模様でしたが、関係者全員、JR 船橋駅北口 2 階の広場に集合。



太郎橋付近の海老川案内図で、沿川のまちづくりや油水地計画について説明。



地域の各種危険性(ハザード)を理解し、クロスロードゲーム等で検討。

前回(令和3年度)受入れ時の感想

昨年出席した中・高生(男女7名)の対応から判断して、若くて地元在住の彼等も十分に災害対応が可能であると考えました。また将来まちづくりに貢献できる職業に就きたいと言う生徒や地形・地質と安全・安心との関係に興味を持つ生徒、生活に直結した内容を学んだので、家族とも話し合い、避難路について再検討したい等の感想がありました。

こんなボランティア体験ができます！

内容	<p>弊団体による体験は、①中央公民館集会室での学習・検討会と②その成果を現地調査で確認する2日間になります。(できるだけ両方に出席して下さい。)</p> <p>①は私達が住んでいる船橋市の自然災害に関する危険性(ハザード)について、ゲームを含めて検討します。②では海老川沿川のまちづくり計画、遊水池計画、がけ崩れ対策等を調査し流域治水について考えたいと思います。</p>		
体験日時	<p>(1) 学習・検討会: 7月29日(金) 14:00~17:00 (2) 現地調査: 8月12日(金) 14:00~17:00(予定)</p>		
場所	<p>(1) 中央公民館 (2) JR 船橋駅北口の2階広場に集合。</p>		
募集対象	<input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校生 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生	募集人数 (1日あたり)	できるだけ(1)(2)の両方に出席して下さい
当日必要な物 服装 など	<p>現地調査日は2,3時間歩きますので、帽子、タオル、交通費、飲物等を用意し、天候に合わせた履物にも気をつけて下さい。</p>		
注意事項	<p>暑さ対策や体調管理にも気をつけて。</p>		

団体への申込方法(6月1日~25日)

応募方法
<input checked="" type="checkbox"/> ふなばし市民力発見サイト <input checked="" type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (下記メールアドレスへ)

担当者名	伴登(バンドウ)	電話番号	090-5500-0845
メール	k.t.k1503@keb.biglobe.ne.jp		
担当者から ひと言	<p>6月26日以降でも、受入可能な場合は、上記電話又はメールで受付します。電話やメールによる質問は、何時でも結構です。</p>		

